

平成25年12月 第109回

大野・勝山地区広域行政事務組合議会 定例会 会議録（第1日）
議 事 日 程（第1号）

平成25年12月24日（火）
午前10時00分 開 議

- 第1 議席の一部変更の件
- 第2 議席の指定
- 第3 会議録署名議員の指名
- 第4 会期の決定
- 第5 副議長の選挙
- 第6 議案第4号 平成25年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計補正予算
（第1号）
議案第5号 平成25年度大野・勝山地区広域行政事務組合ふるさと市町村圏
振興事業特別会計補正予算（第1号）
認定第1号 平成24年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計及びふる
さと市町村圏振興事業特別会計歳入歳出決算の認定について

出 席 議 員（10名）

1番	松山信裕君	2番	門善孝君
3番	山内征夫君	4番	安居久繁君
5番	北山謙二君	6番	山崎利昭君
7番	永田正幸君	8番	高岡和行君
9番	島口敏榮君	10番	本田章君

説明のため出席した者

管理者 山岸正裕君 副管理者 岡田高大君

参 事 松 村 誠 一 君

参 事 下 河 育 太 君

愛護センター
所長 梅 田 幸 重 君

会計管理者 宮 塚 龍 二 君

企画財政部長 水 上 実 喜 夫 君

企画総務部政策幹 田 中 雄 一 郎 君

事務局長 三 屋 修 一 君

事務局次長 山 田 正 一 郎 君

書 記

書記長 鳥 山 昌 久

書記長補佐 鳥 山 健 一

書 記 今 井 正 敏

議事

(午前10時02分 開会)

○ 議長（高岡和行君）

これより、平成25年12月第109回大野・勝山地区広域行政事務組合議会定例会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元にお配りしたとおりであります。

この際、諸般の報告をいたします。

去る9月17日に倉田源右エ門君より、また12月9日に帰山寿憲君より、当組合議会議員の辞職願が提出されましたので、それぞれ同日付でこれを許可いたしました。

新たに、勝山市議会より松山信裕議員、門善孝議員が大野・勝山地区広域行政事務組合議会議員に就任されましたので、ただいまから御紹介申し上げます。

松山信裕君、御起立願います。

○ 1番（松山信裕君）

よろしくお願ひいたします。

○ 議長（高岡和行君）

門善孝君、御起立願います。

○ 2番（門善孝君）

よろしくお願ひいたします。

○ 議長（高岡和行君）

以上で紹介を終わります。

この際、議事の進行上、新たに当組合議会議員となられた2名の諸君の仮議席を指定いたします。

仮議席は、ただいま御着席の議席を指定いたします。

次に、議会運営委員として、門善孝君が就任され、先刻開かれた議会運営委員会において互選の結果、委員長に門善孝君が選任された旨、申し出がありましたので、あわせて報告いたします。

以上で諸般の報告を終わります。

これより、日程に入ります。

日程第1「議席の一部変更の件」を議題といたします。

新たに当組合議会議員となられました松山信裕君、門善孝君の議席の指定に関連して、山内征夫君の議席を2番から3番に変更することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ声あり）

○ 議長（高岡和行君）

御異議なしと認めます。

よって、さよう決しました。

次に、日程第2「議席の指定」を行います。

新たに当組合議会議員となられました2名の諸君の議席については、会議規則第4条第2項の規定により、議長において、

1番 松山信裕君

2番 門善孝君

を指定いたします。

次に、日程第3「会議録署名議員の指名」を行います。

会議録署名議員は、会議規則第73条の規定により、議長において、

1番 松山信裕君

7番 永田正幸君

の両名を指名いたします。

次に、日程第4「会期の決定」を議題といたします。

お諮りいたします。

本定例会の会期につきましては、先刻、議会運営委員会において協議の結果、本日から26日までの3日間とすることで意見の一致をみておりますので、そのようにいたしたいと思ひます。

これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ声あり）

○ 議長（高岡和行君）

御異議なしと認めます。

よって、会期は本日から26日までの3日間

と決定いたしました。

次に、現在、副議長が欠員となっております。これより、日程第5「副議長の選挙」を行います。

お諮りいたします。

選挙の方法につきましては、地方自治法第118条第2項の規定により、指名推選によりたいと思います。

これに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ声あり)

○ 議長(高岡和行君)

御異議なしと認めます。

よって、選挙の方法は指名推選によることに決しました。

お諮りいたします。

議長において指名することにいたしたいと思えます。

これに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ声あり)

○ 議長(高岡和行君)

御異議なしと認めます。

よって、議長において指名することに決しました。

大野・勝山地区広域行政事務組合議会副議長に、松山信裕君を指名いたします。

お諮りいたします。

ただいま議長において指名いたしました、松山信裕君を副議長の当選人と定めることに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ声あり)

○ 議長(高岡和行君)

御異議なしと認めます。

よって、松山信裕君が大野・勝山地区広域行政事務組合議会副議長に当選されました。

ただいま大野・勝山地区広域行政事務組合議会副議長に当選されました松山信裕君が議場におられますので、会議規則第32条第2項の規定により、本席から告知いたします。

ここで、副議長に当選されました松山信裕君より挨拶を受けます。

松山君。

(1番 松山信裕君 登壇)

○ 1番(松山信裕君)

ただいま、皆様方、議員各位の御支持をいただき、副議長を拝命いたしました、勝山市議会の松山でございます。何分、議員経歴も浅く、広域行政事務組合議会は初めてでございますので、議長のもと、精いっぱい努力する覚悟でございますので、今後、皆様方の御指導、御鞭撻のほど、よろしく願いいたしまして、一言御挨拶とさせていただきます。

(拍手)

○ 議長(高岡和行君)

次に、日程第6、

議案第4号 平成25年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計補正予算(第1号)

議案第5号 平成25年度大野・勝山地区広域行政事務組合ふるさと市町村圏振興事業特別会計補正予算(第1号)

認定第1号 平成24年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計及びふるさと市町村圏振興事業特別会計歳入歳出決算の認定について

以上の3件を一括議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

管理者、山岸君。

(管理者 山岸正裕君 登壇)

○ 管理者(山岸正裕君)

おはようございます。

第109回大野・勝山地区広域行政事務組合議会定例会の開会に当たり、当広域行政事務組合の主要な事業の取り組み状況について申し述べますとともに、提案いたしました各議

案の概要を御説明申し上げます。

はじめに、勝山市議会選出の倉田源右エ門議員、帰山寿憲議員の辞職に伴い、今議会から松山信裕議員、門善孝議員が新たに当広域行政事務組合議員として就任されました。両議員におかれましては、当圏域発展のため、今後なお一層の御指導を賜りますようお願い申し上げます。

また、今ほどの副議長選挙におきまして、松山信裕議員が当選されました。心からお祝いを申し上げますとともに、当議会の円滑な運営に御尽力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、本年も中部縦貫自動車道や広域幹線道路の整備促進などにつきまして、国、県に対する要望活動を行ってまいりました。永平寺大野道路では、勝山・大野間がことし3月に供用開始されました。また、福井北・松岡間の平成26年度の供用開始、永平寺東・上志比間の平成28年度供用開始に向けて、工事が順調に進められております。

高速交通体系の整備は、当圏域の重要課題であり、中部縦貫自動車道の一日も早い全線開通に向けて、今後も両市と一体となって、積極的な働きかけを行ってまいりたいと考えております。

それでは、当広域行政事務組合の主な事業の取り組み状況につきまして、その概要を申し上げます。

まず、一般廃棄物処理施設の管理運営事業について申し上げます。

ごみ処理施設ビュークリーンおくえつにおきましては、平成18年7月の本格稼働から大きなトラブルもなく、排ガス等の法定基準を遵守するとともに、安定した運転管理を行っております。

平成24年度のごみ処理量は、前年度と比べ1%弱増の2万898トンで、そのうち1万

8,120トン焼却処理しております。再資源化施設のリサイクルプラザでは、3,500トン回収し、廃棄物の再資源化に努めております。また、当組合におきましては、小型家電リサイクル法の趣旨にのっとり、本年7月より小型家電をピックアップ方式で分別し、再資源化に努めております。

運転管理面につきましては、稼働開始から7年が経過しましたが、今後とも良好な運転を維持できるよう、計画的に施設整備を進めるとともに、運転管理も含め、点検、補修等の内容精査を行い、経費の節減、効率化に努めてまいります。

最終処分場エコバレーにおきましては、放流水の水質基準を遵守するとともに、雨水排除対策も行うなど、安定した埋め立てを行っております。今後も埋め立て及び維持管理に細心の注意を払い、適正管理に努めてまいります。

次に、介護認定審査会運営事業及び障害者介護給付市町村審査会運営事業について申し上げます。

本年11月末現在の審査状況は、介護認定審査会で延べ2,415人、障害者介護給付市町村審査会では83人となっておりますが、急速な高齢化が進む中、介護サービスの需要はますます増大していくと考えられ、今後とも審査会の円滑な運営と、公平公正な審査に努めてまいります。

次に、青少年健全育成事業について申し上げます。

奥越青少年愛護センターでは、地域における青少年の非行防止や健全育成を図るため、170名の補導委員を中心に、街頭補導と愛の一声運動を推進しているほか、青少年指導員による面接や電話による相談活動などを実施しております。愛の一声運動では、11月末で456人への声かけを行い、また相談活動では

20件の相談があり、内容は主に性や異性の悩みに関するものが半数以上を占めております。県内一斉の街頭補導活動が、今月11日より実施され、当圏域におきましても、コンビニ、レンタルビデオ店や通学路周辺を重点的に巡回活動を実施しております。

また、青少年の顕彰事業として、社会福祉や環境美化活動等に尽くした青少年を顕彰する善行青少年表彰を本年度も予定しており、現在、各学校や関係機関に推薦をお願いしているところであります。

今後とも、地域や関係機関等と連携を取りながら、青少年の健全育成に努めてまいります。

次に、広域観光推進事業について申し上げます。

まず、奥越前観光連盟における誘客・周遊事業では、誘客の拡大と圏域内観光周遊を促進するため、両市と連携し、12の圏域内観光施設等をめぐる奥越前スタンプラリーが、7月から九頭竜紅葉まつりが開催された10月27日まで実施されたところであります。県内外から990件の応募があり、スタンプ数で見ますと延べ3,400カ所余りの観光施設が周遊されたこととなります。

また、本年は10月26日、27日の大野市、勝山市における秋の紅葉と味覚に関連した各種イベントにつきまして、これらイベントのPRと周遊を推進するため、両市観光協会と連携し、「奥越前秋のスタンプラリー」を実施いたしました。

そのほか、九頭竜テラル高原推進協議会では、現在、圏域内の4スキー場共通の無料リフト券をプレゼントするキャンペーンを実施しております。テレビスポットやインターネットなど、各種メディアを活用し、県内及び関西中京地区のファミリー層をターゲットに、スキー誘客の拡大に努めております。

また、圏域を超えた広域観光の推進として、福井坂井奥越広域観光圏推進協議会による東京都庁や大阪モーターショーへの出向宣伝での首都圏や関西圏への観光誘客事業、また環白山広域観光推進協議会では、福井・石川・岐阜県の3県にまたがる環白山地域の自然、文化、食、祭りなどの多種多様な観光資源を広く情報発信する「プラチナルート白山周遊キャンペーン」を実施しております。

今後とも、奥越前観光連盟とともに、大野市、勝山市と連携し、奥越地域の魅力発信と観光誘客の促進に努めてまいりたいと考えております。

それでは、本日の定例会に提案申し上げますのは、一般会計補正予算、ふるさと市町村圏振興事業特別会計補正予算の議案2件、平成24年度一般会計及び特別会計歳入歳出決算の認定1件であります。これらの議案につきまして、後ほど事務局長からその詳細を説明させていただきますので、よろしく御審議の上、妥当な御決議を賜りますようお願い申し上げます。

○ 議長（高岡和行君）

事務局長、三屋君。

（事務局長 三屋修一君 登壇）

○ 事務局長（三屋修一君）

上程されました議案第4号、議案第5号及び認定第1号につきまして提案理由の説明を申し上げます。

はじめに、

議案第4号 平成25年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計補正予算（第1号）

について説明いたします。

今回の補正の主な内容は、平成24年度一般会計及び特別会計の歳入歳出決算に伴います繰越金を、組合構成市であります大野市、勝山市へ返還するなどの増額補正をするものでございます。

第1条 歳入歳出予算の補正でございますが、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3,378万2,000円を追加し、12億4,983万5,000円とするものでございます。

1枚おめくりください。

第1表 歳入歳出予算補正につきまして、まず歳入から説明を申し上げます。

1款 分担金及び負担金446万9,000円の減額は、大野市、勝山市からの負担金でございます。

3款 国庫支出金31万8,000円の減額は、国の補助制度の変更に伴います障害者自立支援給付等補助金の減額でございます。

6款 繰入金21万7,000円の増額は、ふるさと市町村圏振興事業特別会計からの繰入金でございます。

7款 繰越金3,835万2,000円の増額は、平成24年度の決算に伴います繰越金でございます。

次に、歳出でございますが、2款 総務費3,789万1,000円の増額の主なものは、行政事務費における2市への返還金でございます。

4款 衛生費410万9,000円の減額の主なものは、タイヤショベル購入の入札差金の減額でございます。

次に、

議案第5号 平成25年度大野・勝山地区広域行政事務組合ふるさと市町村圏振興事業特別会計補正予算(第1号)
につきまして説明を申し上げます。

今回の補正は、平成24年度決算に伴います繰越金につきまして、両市に返還するため、所要の補正をするものでございます。

第1条 歳入歳出予算の補正でございますが、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ21万7,000円を追加し、580万9,000円とするものでございます。

1ページをお開きください。

第1表、歳入歳出予算補正につきまして、まず歳入でございますが、3款 繰越金21万7,000円の増額は、平成24年度の決算に伴います繰越金でございます。

次に、歳出でございますが、1款 総務費21万7,000円の増額は、一般会計への繰出金でございます。

次に、

認定第1号 平成24年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計及びふるさと市町村圏振興事業特別会計歳入歳出決算の認定について

説明を申し上げます。

地方自治法第292条において準用します同法第233条第3項の規定により、平成24年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計及びふるさと市町村圏振興事業特別会計の歳入歳出決算を、監査委員の意見をつけて議会の認定に付すものでございます。

なお、平成24年度決算に係る主要な施策に関する説明書を添付しておりますので、後ほどごらんいただきたいと存じます。

決算書の内訳につきましては、平成24年度大野・勝山地区広域行政事務組合歳入歳出決算書の総括表にて説明させていただきます。

それでは、歳入歳出決算書の1ページをお開きください。

まず、一般会計でございますが、歳入決算額は12億5,864万4,288円で、歳出決算額は12億2,029万2,166円であり、差し引き残額は3,835万2,122円となりました。

次に、ふるさと市町村圏振興事業特別会計では、歳入決算額は605万2,086円で、歳出決算額は583万4,088円であり、差し引き残額は21万7,998円となりました。

両会計とも形式収支及び実質収支は黒字と

なっております。

説明は以上でございます。

○ 議長（高岡和行君）

以上で、本日の日程が全部終了いたしました。

議案に対する質疑、並びに一般質問は26日に行います。

通告は、明日の正午までをお願いいたします。

本日は、これにて散会いたします。お疲れさまでした。

（午前10時25分 散会）